

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2022/08/16

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.52	0.19
JPY/THB	0.2665	0.0017
USD/JPY	133.32	-0.10
EUR/THB	36.10	-0.14
EUR/USD	1.0160	-0.0099
USD/CNH	6.816	0.078
SGD/THB	25.77	0.00
AUD/THB	24.95	-0.22
USD/INR	79.66	0.00
USD Index	106.55	0.92

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.938	0.006
10Y (THB)	2.435	0.010
5Y (USD)	2.900	-0.056
10Y (USD)	2.788	-0.043

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,781.4	-17.2
WTI (Oil)	89.41	-2.68
Copper	7,980.0	-111.5

Stock

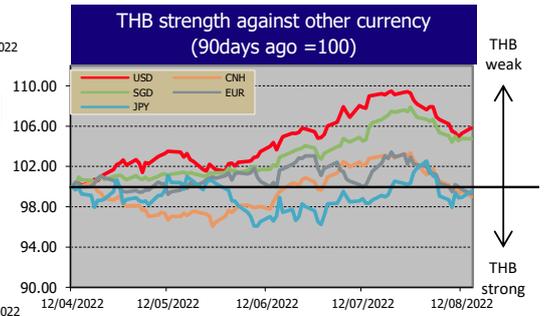
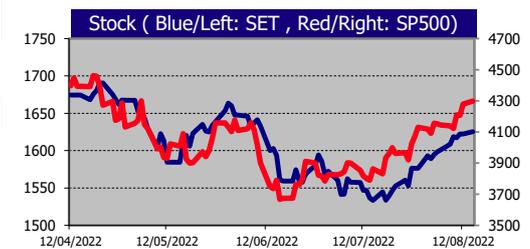
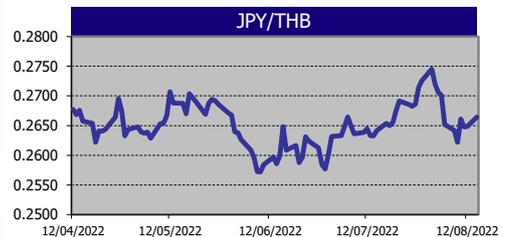
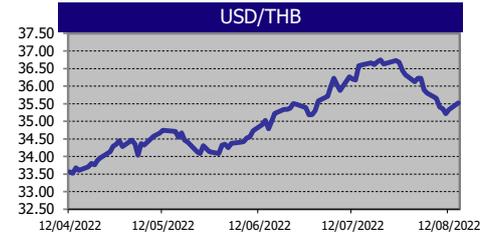
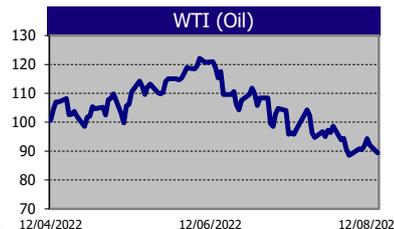
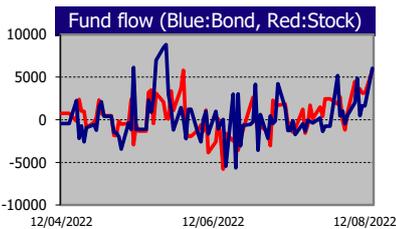
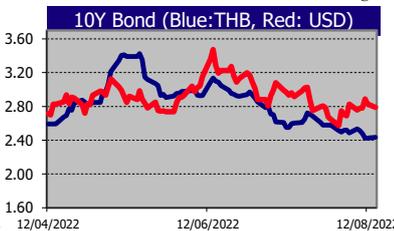
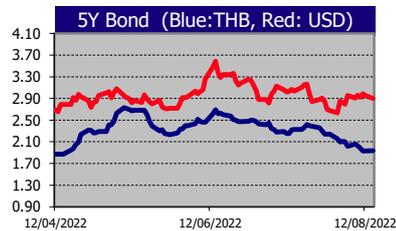
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,625.25	2.99
NIKKEI (JP)	28,871.78	324.80
DOW (US)	33,912.44	151.39
S&P500 (US)	4,297.14	16.99
SHCOMP (CN)	3,276.09	-0.80
DAX(GER)	13,816.61	20.76

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	5,775	2637.7
Bond net flow	6,045	4407.2

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドル/パーツは上昇した。同日発表されたタイ2022年第2四半期GDP(速報値)が前年同期比+2.5%と市場予想(同+3.1%)を下回ったことに加え、昨年2021年第2四半期の同+7.7%と比較すると大きく減速していることが確認されると、ドル/パーツは終始底堅い推移が継続。結局35.52レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル/円は米中の経済指標に振られ、上下する展開。133円台前半でスタートした週明けのドル/円は、序盤、ドル売り優勢の展開に一時132円台後半まで落ち込む場面が見られたものの、中国7月鉱工業生産、及び小売売上高の結果が低調だったことや予想外の利下げを受け、人民元に対するドル買いが進行。次第にドル/円にも波及し反転する展開に133円台を回復。然しながら、その後ニューヨーク時間に発表された8月NY連銀製造業景気指数が予想を大幅に下回る結果となると、主要通貨に対しドル売りが加速、再度133円を割り込み、一時132円台半ばまで下落した。ただし、終盤にかけては米金利が低下幅を縮小する動きや米株の上昇を眺めながら、ドル/円も反転。結局133.32レベルでクローズを迎えた。

Bangkok Dealer's Eye

タイ中銀(BOT)のセブタット総裁は本年7月に、同国の第2四半期GDPについて前年同期比3%超となる可能性がある旨言及していたが、蓋を開けてみると、昨日(8/15)発表された同指標(速報値)は前年同期比+2.5%に留まる結果となった。同国GDPの約3割を占める製造業を含め、工業部門の不振が影響を与えた格好だ。
今回発表されたGDPの内訳を見ると、モノの輸出の減速が確認できる(第1Q:前年同期比+10.2%→第2Q:前年同期比+4.6%)。昨日、中国・米国で発表された経済指標についても、いずれも低調な結果となっているが、タイの輸出の約3割が米国・中国向けであることに鑑みれば、両国の経済回復が観光産業の回復を含めタイ経済にとって重要なファクターであることは言うまでもない。8/25~8/27には米国にてジャクソンホール会議も予定されている。段階的な金融政策正常化を表明しているBOTの今後の金融政策を窺う上で、引き続き両国の動向も注視する必要がある。(末廣)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.